

— — —
一 次の——線部のカタカナを正しい漢字に直しなさい。

1 荷物をアズける。

2 ドウシンにかえる。

3 エイセイ放送を受信する。

4 スミやかに下校する。

5 ヒンプの差が激しい。

6 地下鉄のロセン図。

7 チスイ工事を行う。

8 犯罪をミゼンに防ぐ。

9 明日にキタイする。

10 オンコウな人柄だ。

二 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

国際化、国際化と、私は、①日本人は最近、国際化という病気にかかっているのではないかと思っています。例えば、日本のテレビとか新聞を見ますと、ほぼ毎日、「国際化」という言葉が出てこない日はないくらいです。不思議なことに、日本人は「国際」とか「世界」という言葉が出てくると、なんとなく平常心を失う、心が高揚する。つまり、②国際的なこと、世界、これらは日本においていつもニュースになるんです。ニュースというのは日常ではないこと、つまり、非日常です。「褻」と「晴れ」に分けると「晴れ」なわけです。

では、この国際化とはいったいなんなのか？ まず、「国際」という言葉を見てみましょう。日本語で「国際」の「国」は国ですけれども、「際」はあいだという意味です。英語で「国際的」と言うとき、インターナショナルと言いますね。「インター」というのは「際」にあたる言葉です。高校生のあいだで行う競技や会議のことを指す、インターハイという言葉もよく耳にしたいと思います。インターハイス쿨の略ですから、「インター」というのはあいだという意味です。インターナショナルとは、「ナショナル」が民族とか国とかいう意味ですから、国と国とのあいだという意味です。国際もインターナショナルも、国と国とのあいだという意味が元になっています。(中略)

今、国と国とのあいだと言いましたけれども、では、国とはどういうものか？

まず国というと、一定の国土、土地があります。単にそこに住む人たちがいれば国かというと、そうでもない。その国土に住む人たちが共通の文化、それからその文化の中心である言葉とか、宗教とかそういういたたものを共通して持っている。さらに、その共通した文化と言葉でもつてつながる人々を束ねる国家のようなもの、政府というようなもの、がある。それを、国家、国というふうに私たちは大体見えています。

でも、政府とかそういうものはどんどん変わっていきますから、国を成立させるために必要なものとして、まず国土と、それから文化と言葉が重要ですが、これらの要素が必ずしも全部整っていないなくても、一つの国のようなものをかたちづくっている場合があります。

《A》 ≪ イスラエルという国があります。イスラエルの民族はユダヤ人ですけれども、ユダヤ人の場合、圧倒的多数のユダヤ人はイスラエルに住んでいません。住んでいないのに、ユダヤ人として統一感を持っているわけです。国土を持たないで、一つの共同体のようなものができている。圧倒的多数のユダヤ人は国土を持たないけれども、しかしながら、民族としては成り立っています。

こういう場合には、国土以外の要素——言葉と文化、これがものすごく強くなる、これに対する思い入れが強くなる。結局、国土がない分、言葉と文化、これでつながるしかないわけですから、そうすると、時にはそれが非常に排他的になったりします。つまり、物理的に国境がない、国土がないと、③心の中に国境を持つわけです。

《B》 ≪ 日本は逆なのです。日本のように国土があつて、それが④非常に堅牢な天然の国境に囲まれている。そうすると、国土という意識をあまり持たなくていいのです。天然の国境が意識しなくても常に守つてくれるから、心の中にも国境を持たなくてもいい。そういう日本人にとつて、国際、つまり、ほかの国あるいはほかの文化との出会いというのは、先ほど言ったように、思いきり非日常的なことになるわけです。(中略)

日常的なものでないと、つい平常心を失いがちですが、ちよつと落ち着いて、「国際」とか「国際化」ということを考えてみたいと思います。「国際化」という言葉の中に、私たちはいろいろな概念をこちやこちやにして放り込んでいる面があると思います。日本語では「国際的」と言うときと「国際化」と言うときに、同じ「国際」という言葉を使っていますけれども、英語にしたときには、「国際的」には、インターナショナルという言葉を使います。(中略)

⑤われわれがよく言う「国際化」という言葉はどう訳すかという点、辞書を見るとおわかりのように、グローバルイゼーションあるいはグローバルイゼーションと訳しています。

われわれ日本人が「国際化」と言うときに、それはどういう意味で使っていますか？ どうも日本の商習慣や、行政のあり方など、なにもかも非常に特殊な国である日本は、国際社会とはちよつと違う。だから、われわれの習慣を国際社会の習慣に合わせなくてはいけない。国際化と言うときには、国際習慣に合わせる——グローバルスタンダードとよく言われる世界基準に合わせることが国際化だと、そういう意味で、われわれ日本人は国際化という言葉を使っているわけです。

《C》その訳語であるグローバリゼーション、これはどういう意味でしょうか。グローバリゼーションは「グローブ」という言葉が基になっています。グローブというのは、地球の球、地球儀のことです。英語で地球はアースでしょ？と思われるかもしれませんが、グローブは地球の球形、つまり丸いことを強調するときに使います。グローバリゼーションというのは、英語ですから、イギリスやアメリカが、自分たちの基準で、自分たちの標準で世界を覆いつくそうというのがグローバリゼーションです。

《D》私は同時通訳のときに、日本人が国際化と言つと、すぐ自動的にグローバリゼーション——ロシア語ですから、グローバルツィアという言葉ですが——と、ほとんど同じ言葉に訳してきましたが、今話したように、ほんとうは逆の意味なのです。「国際化」と言つとき、日本人が言っている国際化は、国際的な基準に自分たちが合わせていくという意味です。国際村に、国際社会に合わせるべく。

アメリカ人が言うグローバリゼーションは、自分たちの基準を世界に普遍させるといふことです。自分たちは変わらないということです。自分たちは正当であり、正義であり、自分たちが憲法である。これを世界各国に強要していくことがグローバリゼーションなのです。

《E》同じ国際化と言つても、自分を世界の基準にしようとする「グローバリゼーション」と、世界の基準に自分を合わせようとする「国際化」とのあいだには、ものすごく大きな溝があるわけですね。これを私たちはちゃんと自覚するべきだと思います。これが第一の問題点です。

第二の問題点は何か？ ⑥世界に自分たちを合わせなくてはいけない、と日本人が考えるときの世界あるいは国際社会とは何かです。これは日本人の伝統的な習性で、その時々の世界の最強の国が、イコール世界になつてしまう傾向があります。しかも、世界最強の国というときに、何を基準に世界最強と判断するか。基本的には軍事力と経済力、これだけを見て、文化を見ません。文化を見ないにもかかわらず、なぜか世界最強の軍事力と経済力を持つ国は文化も最高だと錯覚してしまう傾向があります。

この習慣はずっと昔から続いています。実に長いあいだ、日本人のお手本は中国でした。現在、日本語にカタカナ語が氾濫しているということが問題になっていますが、日本語に漢語が入り込んだ当時、その割合は、今のカタカナ語の比ではありませんでした。今

日のわれわれの日本語は、かつて中国から入ってきた概念や言葉なしには成立しません。私が今、皆さんに話している言葉にも、いっぱい漢語が入っています。日本語そのものがあの時期に変質したぐらい、大量に漢語が日本に入り込んできました。(中略)

ところが国際化というのは、世界最強の国の基準に合わせることでないし、世界を文化として見るならば、軍事力、経済力が劣っていて、どの言語もどの文化も、ある意味で同じぐらい豊かであり、同じぐらいおもしろくて、同じぐらい価値のあるものです。

つまり、軍事力とか、経済力というものは一時的なものなのです。かつては中国が大国だったわけです。次いで、ヨーロッパが先進的な文化、文明を持っていた。それで蘭学者たちが一生懸命、オランダ語を通して取り入れようとしていたのです。

なぜヨーロッパの文化があれだけ発達したかというと、ギリシャ、ローマ時代の文化がアラブを通して引き継がれたからです。ローマ帝国が崩壊した後、ヨーロッパというのは一時期、非常に遅れます。ギリシャ、ローマ時代に蓄えられた人類の英知を引き継ぐ力を持っていませんでした。それを引き継いで維持していたのはアラブ世界なのです。だから、一時期、中世のヨーロッパ人には、知識人の場合、アラビア語が必須だったわけです。日本の知識人にとって中国語が必須だったように、アラビア語が必須だったのです。そして、アラビア語を学ぶことで、知識人として向上して、学問を深めることができたのです。アラブがあつたおかげで、ヨーロッパは、アラブが維持してくれたギリシャ、ローマの文明を引き継いで発達していくわけです。

だから、文化というレベルで見ると、どの文化にも深いもの、おもしろいもの、価値あるものが非常にたくさんあるわけです。でも、軍事力とか経済力というのは、一時的にのしていくことはできても、永遠に長続きはしないものなのです。

そういうおもしろい、価値ある文化が世界中に今、たくさんあります。世界に今、大体千五百から六千ぐらい言語があります。それぞれの言語でさまざまな文明、文化が、人類の知恵が蓄えられているわけです。ですから、それと直接の関係を築くこと、どこかを經由してではなくて、直接知ることが大切です。日本人一人一人が全部六千語を身につけることは不可能ですから、分業すればいいのです。そうすれば、豊かになるわけです。(中略)

先ほどからグローバリゼーションと国際化がどれだけ違うかというお話をしてきましたけれども、この二つはほんとうに違う。正反對の概念でありながら、⑦実はセットになっています。世界最強の国の基準に世界中を合わせようとする「グローバリゼーション」と、

世界最強の国に自分が合わせていくという「国際化」、これは正反対だけど、コインの裏表の関係になっているわけです。《 X 》するか、《 Y 》させるか、そのコインの裏表でぴったり合っているのです。

私はほんとうの国際化というのは、現実の国際化よりもはるかに困難だけれども、別なところにもっとおもしろい道があるというふうに考えています。一時的な経済力とか、軍事力などからはもつと離れた形^{はな}で、世界のいろいろな国の文化、言葉というものを見て、それと日本語との直接の関係を築いていくことだと思えます。それがほんとうの国際化であるし、そのことによって、世界も日本も豊かになるというふうに考えます。

(米原万里「米原万里の『愛の法則』」より)

※ 出題の都合上、一部表現のしかたを変えたり、省略したりしたところがあります。

問一——線部①「日本人は最近、国際化という病気にかかっている」とありますが、これはどのような意味ですか。次の中からあてはまるもの一つを選び、記号で答えなさい。

ア 日本では、国際化はどうしても実行しなければならない最優先課題として、国を挙げて取り組んでいるということ。

イ 日本の新聞やテレビが、毎日のように海外の情報を取り上げて、国民に国際化を進めるよう宣伝しているということ。

ウ 日本では、国際化というものを正確に理解することができずに、本来の意味を誤解している人が多 いうこと。

エ 日本人々は、冷静さを失うほどに国際化ということに対して敏感^{びんかん}になり、強い関心を寄せているということ。

問一——線部②「国際的なこと、世界、これらは日本においていつもニュースになるんです。ニュースというのは日常ではないこと、つまり、非日常です」とありますが、なぜ日本において「国際的なこと、世界」が「非日常」になるのでしょうか。本文中の言葉を用いて二十字以内で説明しなさい。

問二 本文中の《A》《E》にあてはまる語を次の中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。ただし、同じ記号をくり返して用いてはなりません。

ア つまり イ 例えば ウ ところが エ ですから オ では

問四——線部③「心の中に国境を持つ」とありますが、「心の中」の「国境」とはどのようなものを指していますか。十五字以内で答えなさい。

問五——線部④「非常に堅牢けんろうな自然の国境」とは何を指していますか。一語で答えなさい。

問六——線部⑤「われわれがよく言う『国際化』」とありますが、日本人はどのような意味で「国際化」という語を使っていますか。十五字以内で答えなさい。

問七——線部⑥「世界に自分たちを合わせなくてはいけない、と日本人が考えるときの世界あるいは国際社会」とは、どのような特徴を持っていますか。二十字以内で答えなさい。

問八 —— 線部⑦「実はセットになっている」とありますが、

(1) 何と何がセットになっているのですか。本文中から抜き出して答えなさい。

(2) (1)の二つは、どのような点で「セット」だというのですか。十五字以内で答えなさい。

問九 ≧ X ≧・≧ Y ≧にあてはまる正しい語の組み合わせを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- | | | | | | |
|---|-------|-------|---|-------|-------|
| ア | X ≧協力 | Y ≧選択 | イ | X ≧強制 | Y ≧解放 |
| ウ | X ≧一致 | Y ≧支配 | エ | X ≧迎合 | Y ≧従属 |

問十 次の中から本文の内容と一致するものを二つ選び、記号で答えなさい。

- ア 世界には、他の国から迫害されて国土を失い、正式に「国」であることを認められていない民族もある。
- イ 日本人は「インターナショナル」も「グローバルゼーション」も、「国際化」という意味で用いている。
- ウ 日本では昔から、その時代の強国を自分たちの模範として、その文化を取り入れるという傾向があった。
- エ 古代ギリシヤ、ローマの文化は、アラブ社会やアラビア語の文化や伝統の影響を受けて大きく発展した。
- オ 真の国際化とは、一つの国だけでなく様々な国と文化や言葉を通して直接的な関係を築いていくことである。

国 令和三年度 入学試験問題

令和二年十二月六日 実施

東京女学館中学校

国語 解答用紙

字数制限のある場合、句読点・カッコなどはすべて字数に数えます。

9	5	1
		ける
10	6	2
	7	3
	8	4
		やか

問一

問二

問三

A

B

C

D

E

問四

問五

問六

問七

問八

①

と

問九

②

問十

評 点

受験番号

氏名

